

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
周産期看護展開論	3年次 前期	必修	演習	1単位（15時間）	土田 雅美 ※
授 業 概 要					
周産期各期の健康状態をアセスメントするための必要な情報をもとに健康課題を理解し、事例を通して正常に経過した周産期（出産後の母子）及びハイリスク妊婦の看護について学ぶ。					
到 達 目 標					
1. 周産期各期の看護に必要な観察項目と健康課題を述べる。 2. 周産期各期の看護過程の展開を通して支援について述べる。					
実務経験のある教員					
土田 雅美:助産師としての経験をふまえ、周産期看護過程を教授する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1	1. 周産期各期の看護過程の展開方法 1) 周産期看護学援助論の復習 2) ウェルネス志向に基づく母性看護過程 観察項目と課題				土田 雅美 ※
2-8	2. 看護過程演習 1) 看護過程演習 I 正常な産褥期・新生児期 2) 看護過程演習 II ハイリスク妊婦				
学 習 方 法					
講義 グループワーク					
評 価 方 法					
科目修了試験・レポート					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
〔教科書〕 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学〔1〕母性看護学概論 森恵美 著 医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 母性看護学〔2〕母性看護学各論 森恵美 著 医学書院 病気が見える vol.10 産科 岡庭 豊 メディックメディア					